

# 御前崎市立白羽幼稚園 要覧

## 施設の概要

1. 園名 御前崎市立白羽幼稚園  
 2. 所在地 〒437-1622 静岡県御前崎市白羽3520番地の46

電話〔0548〕63-3246  
 F A X〔0548〕63-4910

面積	敷地面積	4770.0㎡	構造	一階平屋建		
	園舎面積	1350.8㎡		保育室6 職員室1 (保健室・印刷室兼) 教材室3 遊戯室1 給食受室1 遊戯室2 ホール プール ポンプ小屋 飼育小屋 遊具庫2 外便所1		

3. 認可定員 160名  
 4. 職員数・園児数 8名(園長・幼稚園教諭5名  
 支援員3名)  
 (うち預かり保育担当2名)  
 事務員(火・木勤務)  
 5. 地域別園児数

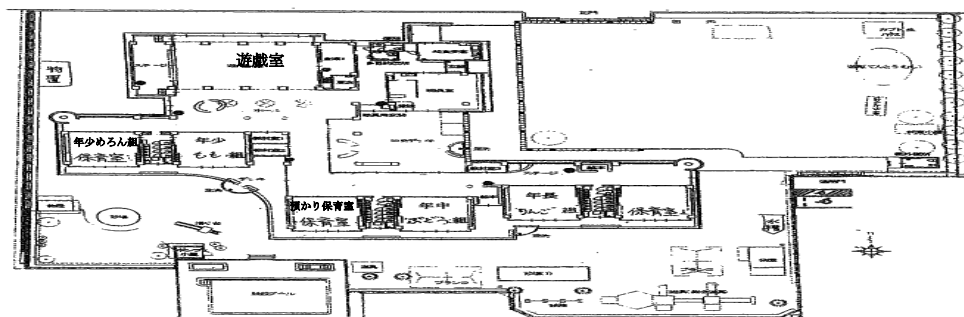
学	年少	年少	年中	年長	計
年	3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
組	もも	めろん	ぶどう	りんご	4
男	6	6	11	5	28
女	3	4	4	5	16
計	9	10	15	10	44

	新谷	薄原	中原	白羽	白浜	新神子	合計
年少	2	5	0	6	2	4	19
年中	6	1	2	3	3	0	15
年長	3	1	0	3	1	2	10
合計	11	7	2	12	6	6	44

## 沿革

1. 創設 昭和28年9月6日 白羽村立白羽小学校を借りて5歳児のみ4学級編成にして保育を始める。  
 昭和29年4月1日 4歳児を2学級編成にして日曜園と称して日曜日のみ保育を始める。  
 昭和33年1月10日 旧白羽村役場を改造して園舎とし、5歳児2学級で始める。  
 2. 認可 昭和38年9月16日 御前崎町立白羽幼稚園と称して認可される。  
 3. 概要 昭和42年4月1日 4歳児を2学級編成にして保育を始める。  
 昭和43年9月1日 保育室、遊戯室の改造を行う  
 昭和48年3月28日 前白羽中学校跡に鉄筋平屋建ての新園舎が完成する。  
 昭和52年8月6日 プールが完成する。  
 昭和53年1月14日 保育室2部屋及び職員室を増築完成する  
 平成10年3月16日 園章制定(デザイン四ノ宮修一先生)  
 平成13年4月1日 3歳児保育開始する。3歳児2学級、4歳児2学級、5歳児1学級 計5学級となる。  
 平成16年4月1日 御前崎町・浜岡町の市町村合併により御前崎市立白羽幼稚園と園名を変更する。  
 平成17年5月30日 園舎改築につき、御前崎市比木2852番地 旧比木幼稚園の仮園舎で保育を開始する。  
 バス通園とする。  
 新園舎落成式  
 平成18年3月23日 幼児教育・保育の無償化と「保育の必要性の認定」を受けた  
 令和元年10月1日 園児の預かり保育の開始

## 園配置図



## 白羽幼稚園の教育

### 1. 白羽幼稚園の教育理念

●園目標 『ようちえん大好き げんきいっぱい しろわっこ』

●重点目標 「あ〜おもしろかった」「もっとこうするか」「ぼく わたしってすごい!」と思いきり遊ぶ子』

本園では、安心感と信頼感の中で園児一人ひとりの特性や発達の過程に応じ、生活や遊びといった直接的・具体的な体験を通して、人とかかわる力や思考力、感性や表現する力などを育み、未来社会を自分の力で生き抜く力の基礎を培っていく。

### 2. 経営の方針

●子どもと ともにつくる 『活気あふれる(笑顔・元気いっぱい)幼稚園』

自分らしさを発揮しながら夢中になって遊びこみ、先生や友達との生活を楽めるようにする。

○子どもを一人一人のありのままを受け入れて、よさを認め、温かな信頼関係づくりをする。

(スキンシップ、温かなまなざしと声かけ、子どもの話を聞く・思いを汲み取る等)

○信頼関係を基に、発達の特性と課題を把握し、一人一人に応じた指導・援助をする。

○自分からやろうと意欲をもって取り組み、夢中で遊びこめる環境・体験の場づくりや援助をする。

○子ども同士の関わりを深め、個々が生かされる集団作りをする。

●保護者に『信頼され、協力される幼稚園』

家庭との連携を密にし、相互理解と協力をしあい、手を取り合っって子どもの成長に関わっていく。

○気軽に子供の話が出来る信頼関係を築く。

(保護者の心配・悩みを聞いたり、教師からの温かな声かけをしたりして、保護者の気持ちが安定するようにする。子育てで頑張っているところを認める。園での表れを伝える。話し合いの機会を多く作る。)

○参観会・参加会・家庭訪問・個人面談・懇談会・保育相談日等の場を通して、子どもの表れを共有し、家庭と園が同じ思いで関わっていくことができるようにする。

(早寝・早起き・朝ご飯 基本的生活習慣 自分の事は自分で)

○総会・保育参加会・園便り・クラス便り・写真・映像・挨拶の場などにより園の方針や活動の理解や協力が得られるようにする。

●教師には、『一人一人を大切に育てる喜びにあふれ、生き生きと過ごせる幼稚園』

一人一人が教育活動を担っているという自覚をもち、温かさや厳しさをもった職場の中で、それぞれの持ち味を十分に発揮し、互いに思いやり、認め合い、支え合い、協力し合っって、笑顔で心を弾ませ、生き生きと保育し、園目標の実現に努める。

○気持ちの良い挨拶に心がける。(教師・子ども・保護者)

○相手の立場になって考えたり相手の気持ちを大事にしたりし、思いやりの気持ちを持って接する。

○笑顔を忘れず、子どもと共に元気に遊び、子どもと共に感動したり、喜んだり、悲しんだりする。

○安全を基盤に危機管理意識を常にもちながら、保育をする。

○研修を通し、幼児理解や保育観・保育技術を高めていく。

## 園の生活

○平常日課(月～金)

8:15 8:30 8:45 10:30 11:30 13:15 13:45 14:00 17:00

早朝保育	登園	自ら取り組む活動	クラス活動	給食(準備・食事)	帰りの活動	降園	預かり保育
------	----	----------	-------	-----------	-------	----	-------

○短縮日課(学期の初めや終わり等)

8:15 8:30 8:45 10:10 10:45 11:00 17:00

早朝保育	登園	自ら取り組む活動	帰りの活動	降園	預かり保育
------	----	----------	-------	----	-------

## 年間行事予定

- 4月 入園の集い・始業式 PTA 総会(書面会議)  
 5月 こいのぼりの会 歯科検診  
 6月 内科検診 プール開き  
 7月 七夕のつどい 夏祭り 交通教室 終業式 家庭訪問  
 9月 始業式 スクラム引き渡し訓練  
 10月 運動会 保育参加会 遠足  
 11月 親子活動 音楽鑑賞会 お楽しみ会  
 12月 保育参加会 クリスマス会 餅つき 終業式  
 1月 始業式・おめでとうの会 観劇 交通教室  
 2月 豆まきの会 一日入園 お別れ遠足  
 3月 ひな祭り会 お別れ会 修了式 卒園式